

# CA Desktop Migration Manager

リリースノート

リリース 12.8



このドキュメント（組み込みヘルプシステムおよび電子的に配布される資料を含む、以下「本ドキュメント」）は、お客様への情報提供のみを目的としたもので、日本 CA 株式会社（以下「CA」）により随時、変更または撤回されることがあります。

CA の事前の書面による承諾を受けずに本ドキュメントの全部または一部を複写、譲渡、開示、変更、複本することはできません。本ドキュメントは、CA が知的財産権を有する機密情報です。ユーザは本ドキュメントを開示したり、  
(i) 本ドキュメントが関係する CA ソフトウェアの使用について CA とユーザとの間で別途締結される契約または (ii) CA とユーザとの間で別途締結される機密保持契約により許可された目的以外に、本ドキュメントを使用することはできません。

上記にかかわらず、本ドキュメントで言及されている CA ソフトウェア製品のライセンスを受けたユーザは、社内でユーザおよび従業員が使用する場合に限り、当該ソフトウェアに関連する本ドキュメントのコピーを妥当な部数だけ作成できます。ただし CA のすべての著作権表示およびその説明を当該複製に添付することを条件とします。

本ドキュメントを印刷するまたはコピーを作成する上記の権利は、当該ソフトウェアのライセンスが完全に有効となっている期間内に限定されます。いかなる理由であれ、上記のライセンスが終了した場合には、お客様は本ドキュメントの全部または一部と、それらを複製したコピーのすべてを破棄したことを、CA に文書で証明する責任を負いません。

準拠法により認められる限り、CA は本ドキュメントを現状有姿のまま提供し、商品性、特定の使用目的に対する適合性、他者の権利に対して侵害のないことについて、黙示の保証も含めいかなる保証もしません。また、本ドキュメントの使用に起因して、逸失利益、投資損失、業務の中断、営業権の喪失、情報の喪失等、いかなる損害（直接損害か間接損害かを問いません）が発生しても、CA はお客様または第三者に対し責任を負いません。CA がかかる損害の発生の可能性について事前に明示に通告されていた場合も同様とします。

本ドキュメントで参照されているすべてのソフトウェア製品の使用には、該当するライセンス契約が適用され、当該ライセンス契約はこの通知の条件によっていかなる変更も行われません。

本ドキュメントの制作者は CA です。

「制限された権利」のもとの提供: アメリカ合衆国政府が使用、複製、開示する場合は、FAR Sections 12.212、52.227-14 及び 52.227-19(c)(1)及び(2)、ならびに DFARS Section 252.227-7014(b)(3) または、これらの後継の条項に規定される該当する制限に従うものとします。

Copyright © 2013 CA. All rights reserved. 本書に記載された全ての製品名、サービス名、商号およびロゴは各社のそれぞれの商標またはサービスマークです。

## CA Technologies 製品リファレンス

このマニュアルセットで参照されている CA 製品は、以下のとおりです。

- CA Advantage® Data Transport® (CA Data Transport)
- CA ARCserve® Backup for Laptops and Desktops
- CA Asset Intelligence
- CA APM (CA Asset Portfolio Management)
- CA Common Services™
- CA DMM (CA Desktop Migration Manager)
- CA Embedded Entitlements Manager (CA EEM)
- CA NSM (CA Network and Systems Management)
- CA Patch Manager
- CA Process Automation
- CA MDM (CA Mobile Device Management)
- CA Service Desk Manager
- CA WorldView™
- CleverPath™ Reporter

## CA への連絡先

テクニカル サポートの詳細については、弊社テクニカル サポートの Web サイト (<http://www.ca.com/jp/support/>) をご覧ください。



# 目次

---

<b>第 1 章: はじめに</b>	<b>7</b>
オペレーティング システムのサポート .....	7
システム要件 .....	7
インストールに関する注意事項 .....	7
一般的な注意事項 .....	8
下位互換性 .....	8
国際化サポート .....	8
マニュアル .....	9
<b>第 2 章: 拡張された機能</b>	<b>11</b>
Microsoft Windows 8 と Microsoft Office 2013 のサポート .....	11
アプリケーション スクリプト と システム スクリプト .....	11



# 第 1 章: はじめに

---

CA Desktop Migration Manager (CA DMM) リリース 12.8 をご利用いただき、誠にありがとうございます。CA DMM は、PC 固有の情報を管理、移動、およびメンテナンスできる拡張性の高いマイグレーション ソリューションです。

このマニュアルには、オペレーティング システムのサポート情報、製品のシステム要件、インストールに関する考慮事項、一般的な考慮事項が含まれています。また、マニュアルに関する情報、および弊社のテクニカル サポートの連絡先も記載されています。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[オペレーティング システムのサポート](#) (P. 7)

[システム要件](#) (P. 7)

[インストールに関する注意事項](#) (P. 7)

[一般的な注意事項](#) (P. 8)

[国際化サポート](#) (P. 8)

[マニュアル](#) (P. 9)

## オペレーティング システムのサポート

CA DMM はさまざまな Windows オペレーティング システムをサポートします。サポートされているオペレーティング システムの完全なリストについては、[互換性マトリックス](#)を参照してください。

## システム要件

CA DMM を実行するには、Internet Explorer 6 以降が必要です。

## インストールに関する注意事項

- CA DMM が実行されるシステム上には、Winsock 2.2 以上が正常にインストールされている必要があります。Winsock 2.2 以上のバージョンが新旧両方のコンピュータにインストールされていないと、CA DMM は接続を確立できません。
- CA DMM では、バージョンのアップグレードはサポートされていません。現在インストールされている CA DMM をアンインストールしてから、このバージョンの CA DMM をインストールする必要があります。

## 一般的な注意事項

このセクションでは、このリリースの CA DMM のインストールおよび使用に関する一般的な考慮事項について説明します。

### 下位互換性

このリリースの CA DMM を使用して .dna ファイル (旧バージョンの CA DMM で作成されたもの) を適用しようとする、以下のアプリケーションに関して設定が正常にマイグレートされない場合があります。

- MS Outlook Express (Windows Vista の Windows Mail)
- Corel Word Perfect

## 国際化サポート

*国際化製品*とは、所定のローカル言語版オペレーティングシステムおよびサードパーティ製品上で正常に動作し、データの入出力においてローカル言語をサポートする英語版製品です。また、国際化製品は、日付、時刻、通貨、数値に関してローカル言語の書式をサポートします。

*翻訳済み製品* (ローカライズ済み製品とも言います) とは、製品のユーザインターフェース、オンラインヘルプ、その他のマニュアルのローカル言語サポートに加えて、日付、時刻、通貨、数値に関してローカル言語でのデフォルトの書式設定をサポートする国際化製品です。

本製品の英語版リリースに加えて、弊社では以下の表に記載されている言語のみをサポートしています。

言語	国際化	翻訳済み
ポルトガル語 (ブラジル)	はい	はい
フランス語	はい	はい
ドイツ語	はい	はい
イタリア語	はい	はい
日本語	はい	はい
韓国語	はい	はい
中国語 (繁体字)	はい	はい
中国語 (簡体字)	はい	はい

言語	国際化	翻訳済み
スペイン語	はい	はい
英語	はい	はい

注: 本製品を、上記の表に記載されていない言語環境で実行すると、問題が発生する可能性があります。

## マニュアル

CA DMM のマニュアル選択メニューでは、製品で利用可能なすべてのガイドとオンラインヘルプシステムの一覧を参照できます。マニュアル選択メニューにアクセスするには、[スタート]-[すべてのプログラム]-[CA]-[Desktop Migration Manager]-[マニュアル選択メニューの表示] を選択します。また、<http://www.ca.com/support> からマニュアルをダウンロードすることもできます。

注: PDF ファイルのダブルバイト文字を正しく表示するには、Adobe Acrobat Reader 8.0 以降を使用してください。



## 第 2 章：拡張された機能

---

この章では、このリリースの CA DMM で拡張された機能の概要を説明します。CA DMM とマイグレーションツールキット内の他のアプリケーションについて、拡張された重要な機能を一目で確認することができます。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[Microsoft Windows 8 と Microsoft Office 2013 のサポート](#) (P. 11)  
[アプリケーションスクリプトとシステムスクリプト](#) (P. 11)

### Microsoft Windows 8 と Microsoft Office 2013 のサポート

このリリースの CA DMM では、Microsoft Windows 8 と Microsoft Office 2013 のマイグレーションをサポートします。アプリケーションスクリプトとシステムスクリプトが拡張され、これらのマイグレーションをサポートするようになりました。これらのスクリプトの詳細については、「内部スクリプトガイド」を参照してください。

### アプリケーションスクリプトとシステムスクリプト

このリリースで更新されたアプリケーションスクリプトとシステムスクリプトのリストを以下に示します。

#### アプリケーションスクリプト

Microsoft Office 2013 をサポートするために、以下のアプリケーションスクリプトが拡張されました。

- MS Word
- Microsoft Excel
- MS Powerpoint
- MS Access
- Microsoft Outlook
- MS Visio
- MS OneNote

### システム スクリプト

Windows 7 および 8 をサポートするために、以下のシステム スクリプトが拡張されました。

- デスクトップ システム スクリプトが拡張され、オフライン ファイル、全般 (以前の Vista OS 設定)、およびリモート デスクトップ 接続 スクリプトをサポートするようになりました。タスクバー および フォルダ オプション スクリプトは、このリリースで修正されました。

注: これらのスクリプトの詳細については、「内部スクリプト ガイド」を参照してください。